

NO	資料	頁	質問・意見	回答
①	3	9	<p>要支援・要介護認定率において、2021年、2022年と目標値と実績値において、目標通りだったかと思いますが、2023年においては、急激に上昇して目標値より上回ってしまっています。</p> <p>コロナウィルスが5類になり、サービス利用者が増えたことが要因なのでしょうか？これば、静岡県・全国的にも同様なデータになっているのでしょうか？</p>	<p>(長寿介護課)</p> <p>2023年9月末時点の要支援・要介護認定率ですが、18.3%ではなく、14.8%でしたので、訂正させていただきます。申し訳ありませんでした。</p> <p>14.8%の場合、目標値14.5%との乖離は少なくなっており、サービス利用者の増加は後期高齢者の増加によるものと考えられます。なお、静岡県の最新データは2021年が最新であり、最近数年間の比較をすることが出来ませんでした。</p>
②	3	9	<p>上記の質問において、P18に要支援・要介護認定率の全体の比較もしてもよいのかなと思いました。2021年、2022年、2023年と静岡県・全国と比較してもよいかと思いました。それにより、静岡県・全国でも2023年は数値が高い傾向があるということが分かるのではないかと思いました。</p>	<p>(長寿介護課)</p> <p>介護保険事業状況報告書等を参考に過去3年間の比較が可能か調査し、可能であれば掲載します。</p>
③	3	74	<p>基本目標、施策は前計画期間と同様と解釈していいか</p>	<p>(長寿介護課)</p> <p>基本目標、施策については前回と同様です。</p>
④	3	75	<p>前期間と比べて、「主な事業」に変更はあるか。新事業、削除事業、項目表現が同じでも内容が大きく変わったものを教えてください。(変更ある場合、その理由を教えてください)</p>	<p>(長寿介護課)</p> <p>次第3「計画素案について」にて説明します。</p>

NO	資料	頁	質問・意見	回答
⑤	3	93	<p>④特定健診保健指導外・重症化予防事業 前計画期間と計画の立て方が異なっているが、その理由・見方につき教えて下さい。 保健指導の実施率とは？（分母・分子は何？）</p>	<p>（国保年金課） 前期計画では、精密検査対象者に対する受診勧奨実施数を評価指数にしていますが、健診年度によって対象者の出現数が異なり事業成果を評価することが困難であることから、次期計画では、対象者に対する実施割合で目標値の達成度を評価指数としました。 保健指導の実施率計算：分母は健診結果で要受診勧奨値該当者（内服及び定期受診をしていない者）、分子は保健指導・受診勧奨後の医療機関受診者</p>
⑥	3	104	<p>自立生活支援事業 アンケート調査結果から要支援認定者への対応の必要性を認識しつつも、自立生活支援事業の実利用者数（実績・計画）とも10人前後と低いのはなぜか</p>	<p>（包括ケア推進課） この事業は、ヘルパー資格を持たない方も研修を受け支援を行う緩和型サービス事業です。心身の状態が安定した利用者や掃除や洗濯、買い物などの生活支援を原則に行うことや、同居家族のいる方は原則利用できないことから対象となる方が少ないことがあります。 また、最近では、介護保険のしぼりのない、自費のヘルパーサービスも安価で提供されるようになっていること等も利用者が増えていかない要因であると思われます。</p>
⑦	3	106	<p>地域別のワークショップを継続的に開催するとうたいながら、計画がないのはなぜか</p>	<p>（生活安心課） 公共交通ワークショップは、地域の移動サービスを見直し、住民の悩みを解決するために実施するものであって、開催回数や参加人数を多くすることを目標としているものではないため、目標値は設定していません。引き続き、地区や公共交通事業者等関係機関との調整を行い、新たな公共交通の実施が見込める地区を中心にワークショップを開催していきます。</p>

NO	資料	頁	質問・意見	回答																								
⑧	3	107	<p>新たな手段による公共交通等の運行を開始した地区の数 2023 年度実績見込 8 に対して、2024 年度計画は 6 と減少しているが、その理由は何か</p>	<p>(生活安心課) 目標値は、島田市地域公共交通計画における指標で、令和 4 年度末時点の実績値を基準としているため、目標値が実績値より低い状況となっています。令和 5 年度末時点で実績見込が計画値を上回る予測ですが、地域公共交通計画の目標年度である令和 10 年度での 12 地区の達成に向け、作業を継続します。</p>																								
⑨	3	123	<p>地域包括支援センターの体制強化 地域包括支援センター職員配置数 2023 年度見込 32 名が 2024 年度以降 26 名に減少計画 職員の約 20%減少となるが、この大幅減少で体制強化はできるのだろうか？</p>	<p>(包括ケア推進課) P123 の表は、上段が人工、下段が人数（例えば：半日勤務の職員も 1 人としてカウント）を記載したため、2024 年以降の職員人数が減少するような記載となりました。ご意見ありがとうございました。今後単位を上段下段そろえて、人工で記載したいと考えております。</p> <p>人工記載修正分</p> <table border="1" data-bbox="1249 786 2063 909"> <thead> <tr> <th data-bbox="1249 786 1350 831">職員配置</th> <th data-bbox="1350 786 1451 831">年度</th> <th data-bbox="1451 786 1552 831">2021</th> <th data-bbox="1552 786 1653 831">2022</th> <th data-bbox="1653 786 1753 831">2023</th> <th data-bbox="1753 786 1854 831">2024</th> <th data-bbox="1854 786 1955 831">2025</th> <th data-bbox="1955 786 2063 831">2026</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1249 831 1350 876"></td> <td data-bbox="1350 831 1451 876">計画</td> <td data-bbox="1451 831 1552 876">26</td> <td data-bbox="1552 831 1653 876">26</td> <td data-bbox="1653 831 1753 876">26</td> <td data-bbox="1753 831 1854 876">26</td> <td data-bbox="1854 831 1955 876">26</td> <td data-bbox="1955 831 2063 876">26</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1249 876 1350 909"></td> <td data-bbox="1350 876 1451 909">実績</td> <td data-bbox="1451 876 1552 909">26</td> <td data-bbox="1552 876 1653 909">25.6</td> <td data-bbox="1653 876 1753 909">26</td> <td data-bbox="1753 876 1854 909">-</td> <td data-bbox="1854 876 1955 909">-</td> <td data-bbox="1955 876 2063 909">-</td> </tr> </tbody> </table>	職員配置	年度	2021	2022	2023	2024	2025	2026		計画	26	26	26	26	26	26		実績	26	25.6	26	-	-	-
職員配置	年度	2021	2022	2023	2024	2025	2026																					
	計画	26	26	26	26	26	26																					
	実績	26	25.6	26	-	-	-																					

NO	資料	頁	質問・意見	回答										
⑩	3	124	総合相談・支援事業（地域包括支援センター） 高齢化の一層の進展のなか、相談件数計画が2023年度見込に比べて減少している理由は何か	（包括ケア推進課） 2021年から2022年の増加数、2022年から2023年の増加見込みに大きな差がありました。コロナの影響で自宅に閉じこもっていた高齢者等の心身の状態悪化等が相談件数の変動に影響していると考えました。 今後、コロナも落ち着き相談件数がどのように変動するのか見込むことは容易ではありませんが、2023年を基準に考え、今後、認知症高齢者の増加も見込まれることから、相談件数は増加していくと思われますので数値を修正したいと思います。 修正案部分 <table border="1" data-bbox="1249 662 2063 746"> <thead> <tr> <th data-bbox="1249 662 1413 703">相談件数</th> <th data-bbox="1413 662 1576 703">年度</th> <th data-bbox="1576 662 1740 703">2024</th> <th data-bbox="1740 662 1904 703">2025</th> <th data-bbox="1904 662 2063 703">2026</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1249 703 1413 746"></td> <td data-bbox="1413 703 1576 746">計画</td> <td data-bbox="1576 703 1740 746">9,100</td> <td data-bbox="1740 703 1904 746">9,200</td> <td data-bbox="1904 703 2063 746">9,300</td> </tr> </tbody> </table>	相談件数	年度	2024	2025	2026		計画	9,100	9,200	9,300
相談件数	年度	2024	2025	2026										
	計画	9,100	9,200	9,300										
⑪	3	131	コロナ禍で認知症カフェの利用者が激減したと聞く ①実態はどうか ②激減が事実の場合、利用者を復活させるには、認知症カフェの利用者計画を策定することが肝要かと思うがどうか	（包括ケア推進課） ① 実態ですが、コロナ禍には、開催を見合わせた認知症カフェがある一方で、毎月細々ですが継続していた所もありました。また、会場が施設内等から継続が難しくなり、2つの認知症カフェが廃止となりましたが、新たに2つの認知症カフェが立ち上がっています。 ② 認知症カフェは介護保険サービスとは異なり、地域のボランティアが主体となり開催されます。新たな認知症カフェの立ち上げ時には、認知症地域支援推進員が中心となり住民アンケートの実施、関係機関も出席いただいた小地域ケア会議の開催などを行い、地域の認知症の方やご家族をできるだけ身近な地域で、できるだけ早く専門職や理解のある人につながるよう認知症カフェの開催を企画しています。今後も認知症地域支援推進員や地域のボランティアの活動を、支援していきたいと思っております。										